

1 下の表は、5人の生徒に2種類のテスト A, Bを行った結果である。次の問いに答えよ。

生徒の番号	①	②	③	④	⑤
Aの得点	7	3	2	5	8
Bの得点	4	5	7	2	2

- (1) Aの得点の平均値を求めよ。
- (2) Aの得点の分散を求めよ。
- (3) Aの得点とBの得点の相関係数を求めよ。

2 m は正の定数とする。2つの関数 $f(x) = x^3 + 6x^2 - 27x$ と $g(x) = mx$ について、次の問いに答えよ。

- (1) $m = 108$ とする。曲線 $y = f(x)$ と直線 $y = g(x)$ の共有点のうち、 x 座標が正である点を A としたとき、点 A の x 座標 a を求めよ。
- (2) $m = \tan \theta$ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$) とする。点 P(0, -1) と直線 $y = g(x)$ の距離 h を θ を用いて表せ。
- (3) $m = 108$ とし、 a は(1)で定めたものとする。関数 $y = f(x) - g(x)$ ($0 < x < a$) の値域を求めよ。
- (4) $m = 108$ とし、点 A と a は(1)で定めたものとする。点 Q が曲線 $y = f(x)$ ($0 < x < a$) 上を動くとき、 $\triangle OAQ$ の面積 S の最大値を求めよ。また、そのときの点 Q の座標を求めよ。ただし、O は原点(0, 0)である。

3 $x = \log_3 4$, $y = \log_9 8$ とするとき、次の値を求めよ。

- (1) $3x - 4y$
- (2) $3^{-\frac{x}{2}}$
- (3) $4^{\frac{3}{x}}$
- (4) $(x + y) \log_{\sqrt{2}} 3$

- 4 数列 $\{a_n\}$ の一般項 a_n は、 n を 2 進法で表したときにあらわれる 1 の個数とする。例えば、11 を 2 進法で表すと $1011_{(2)}$ となるから、 $a_{11} = 3$ である。また、数列 $\{b_n\}$ は次の条件によって定まるものとする。

$$b_1 = 1, b_{2n} = b_n, b_{2n+1} = b_n + 1 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

次の問いに答えよ。

- (1) a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 の値を求めよ。
- (2) b_{11} の値を求めよ。
- (3) $1 \leq n \leq 127$ かつ $a_n = 3$ を満たす自然数 n の個数を求めよ。
- (4) $\sum_{n=1}^{127} b_n$ を求めよ。